

第19回学校水泳研究会

期日：令和元年6月1日（土曜日）午前10時～16時00分

場所：鳴門教育大学（鳴門市鳴門町高島字中島748）
講義棟1F B101教室

主催：学校水泳研究会

後援：徳島県水泳連盟、四国体育・スポーツ学会徳島地区会

対象：学校水泳・水泳指導に関係するすべての方々

プログラム

10:00 開会行事

10:05～10:35 講演：モルディブ共和国のNational Curriculumにみる学校水泳の内容（仁木博子・松井敦典：鳴門教育大学大学院）

10:40～11:10 実践報告：「つまずき」を「できる」にかえる指導法の工夫（溝淵悠爾・中野浩：大阪市小学校教育研究会体育部水泳領域部）

11:15～11:45 講演：学校体育における水泳授業の指導法の改善を目指して～主体的な学びに繋げる水泳の技能テストについて～（九州共立大学：重枝武司）

13:00～13:30 特別講演：水球日本代表活動からみた学校水泳（鳴門教育大学：南隆尚）

13:35～14:05 講演：水泳授業における背浮きの意義と汎用可能性（浜上洋平：大阪体育大学）

14:10～14:40 講演：教員養成における水泳実習を通じた自然体験活動に関する資質の変容（下永田修二：千葉大学）

14:45～15:15 講演：水泳中の身体知の把握に関する事例的検討（新潟大学：大庭昌昭）

15:20～16:00 ディスカッション：みんなで考える学校水泳の課題（全員参加）

※プログラムは小変更される場合があります

参加費用：無料 服装：カジュアル

会場周辺には飲食店がありません。弁当持参等、参加者各自で昼食の手配をお願いします。廃棄物の持ち帰りにもご協力をお願いします。

問合せ先：鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 生活・健康系コース（保健体育）
松井研究室（088-687-6520、matsui@naruto-u.ac.jp）まで

URL <http://www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/matsui/sss/ssstop.html>

資料等の準備の都合上、参加を希望される方は、予め参加者情報（氏名、所属、連絡先住所、電話、email、等：書式自由）をemail(matsui@naruto-u.ac.jp)またはFax（088-687-6028）でお送りください。